R7年度 林業事業者向け 外国人労働者 受け入れ状況調査票

このアンケート調査は、令和6年3月29日の閣議決定により、林業が新たに「特定技能1号」の特定産業分野に追加されたことを受けて実施するものです。

本調査では、認定林業事業者における外国人労働者の受け入れに対する意識や、具体的な支援ニーズ等を把握し、福島県における外国人労働者の確保・定着に向けた基礎資料とすることを目的としています。

なお、記載していただいた事業者の情報は、適切に管理し紛失や漏洩などが発生しないよう取り扱い、調査の目的以外には使用いたしません。

* 必須の質問です

1 事業者の基本情報

1-1 事業者名 *

回答を入力

2 就業や定着状況について

2-1 7月末現在、現場作業に従事している男性作業員（常用）は何名ですか？

【 】名

※いない場合は0とご記入ください

回答を入力

2-2 7月末現在、現場作業に従事している女性作業員（常用）は何名ですか？

【 】名

※いない場合は0とご記入ください

回答を入力

2-3 7月末現在、現場作業に従事している男性作業員（臨時・季節雇用）は何名ですか？

【 】名

※いない場合は0とご記入ください

回答を入力

2-4 7月末現在、現場作業に従事している女性作業員（臨時・季節雇用）は何名ですか？

【 】名

※いない場合は0とご記入ください

回答を入力

2-5 過去2年以内に離職した現場作業員の傾向について、該当するものをすべて選んでください（複数選択可）

- 労働条件に関する理由（給与・勤務時間・休日など）
- 体力や健康に関する事情（けが・病気・年齢など）
- 家庭の事情（育児・介護・配偶者の転勤など）
- 林業の仕事内容との適性の問題
- 職場での人間関係に関すること（上司・同僚など）
- 他の職種・業種への関心・希望による転職
- 定年退職
- 特に離職は発生していない
- その他:

※2-5で「その他」を選択された場合、その具体的な内容をご記入ください：
（任意回答／自由記述）

回答を入力

3 外国人労働者の受け入れ状況について

3-1 現在、現場作業員として外国人労働者を受け入れていますか？

当てはまるものを1つお選びください

- はい
- いいえ (→5.今後の方針についてへ)

3-2 現在、現場作業員として雇用している外国人労働者は何名ですか？

人数をご入力ください：_____ 人

※外国人作業員がない場合は「0」と入力してください

回答を入力

3-3 現在、現場作業員として雇用している外国人労働者の在留資格について、該当するものをすべて選んでください（複数選択可）

- 技能実習
- 特定技能1号
- 永住者
- 定住者
- 日本人の配偶者等
- 技術・人文知識・国際業務
- 特定活動（例：日系人、介護など）
- 留学（資格変更予定を含む）
- 在留資格が不明・確認中
- その他:

※3-3で「その他」を選択された場合、その具体的な内容をご記入ください：
（任意回答／自由記述）

回答を入力

3-4 現在、現場作業員として雇用している外国人労働者の国籍について、該当するものをすべて選んでください（複数選択可）

- モンゴル
- ベトナム
- フィリピン
- インドネシア
- ネパール
- ミャンマー
- カンボジア
- スリランカ
- タイ
- バングラデシュ
- 中国
- その他:

※3-4で「その他」を選択された場合、その具体的な内容をご記入ください：
（任意回答／自由記述）

回答を入力

3-5 現在、現場作業員として雇用している外国人労働者の主な業務内容について、該当するものをすべて選んでください（複数選択可）

- 伐倒作業（チェーンソー等による伐採）
- 枝払い・玉切り等の造材作業
- 集材作業（架線・車両系集材等）
- 運搬作業（トラック等による木材運搬）
- 下刈り・除伐・間伐前の保育作業
- 植栽・苗木の運搬・施肥作業等
- 林道や作業道の開設・補修
- 重機・車両系建設機械の運転
- その他:

※3-5で「その他」を選択された場合、その具体的な内容をご記入ください：
(任意回答／自由記述)

回答を入力

3-6 現在、現場作業員として在籍している外国人労働者の採用経路について、該当するものをすべて選んでください（複数選択可）

- 登録支援機関を通じた採用（特定技能）
- 監理団体を通じた採用（技能実習）
- 技能実習から特定技能に移行した元実習生の再雇用
- 民間の紹介会社・人材派遣会社を通じた採用
- 自治体や業界団体・協議会からの紹介
- 本人からの直接応募や、既存従業員・知人からの紹介
- 自社の海外ネットワーク（現地法人・関係者等）を通じた採用
- 婚姻・家族関係等をきっかけとした定住
- その他:

※3-6で「その他」を選択された場合、その具体的な内容をご記入ください：
(任意回答／自由記述)

回答を入力

4 外国人労働者に関する課題・支援ニーズ

4-1 外国人労働者の受け入れにあたって感じた課題について、該当するものをすべて選んでください（複数選択可）

- 日本語でのコミュニケーションに不安がある
- 在留資格や制度に関する手続きが煩雑で対応が大変
- 外国人労働者の応募者を確保するのが難しい
- 受け入れにかかる費用面の負担が大きい
- 住居や生活支援など、地域の支援体制が十分でない
- 既存従業員との関係構築・職場への定着に不安がある
- 安全教育や技能指導に時間と労力がかかる
- 支援機関・監理団体等との連携や対応に課題を感じる
- 特に大きな課題は感じていない
- その他:

※4-1で「その他」を選択された場合、その具体的な内容をご記入ください：
（任意回答／自由記述）

回答を入力

4-2 外国人労働者の定着に向けた支援として、今後望ましいと感じるものについて、該当するものをすべて選んでください（複数選択可）

- 日本語教育の機会や教材の提供
- 通訳・翻訳支援（業務・生活両面での対応）
- 住居確保に関する支援（物件紹介、保証人、初期費用補助など）
- 医療機関の利用や行政手続きに関するサポート
- 補助金・助成制度の拡充（受け入れ初期費用や研修費等）
- 地域住民との交流促進や生活オリエンテーションの機会
- 労働時間・安全教育・就業規則などの外国人が理解しやすい説明資料の整備
- 外国人材向け相談窓口や支援体制の強化（県・市町村・林業関連団体など）
- 特に希望はない
- その他:

※4-2で「その他」を選択された場合、その具体的な内容をご記入ください：
(任意回答／自由記述)

回答を入力

5 今後の方針について

5-1 今後、技能実習生や特定技能1号の外国人を受け入れたいとお考えですか？
該当するものを1つお選びください

- 現在、技能実習生を受け入れている
- 現在、特定技能1号を受け入れている
- 現在、技能実習生と特定技能1号の両方を受け入れている
- 過去に受け入れていたが、現在は受け入れていない
- 今後、受け入れたいと考えている
- 関心はあるが、具体的な検討はしていない
- 制度内容がよく分からないため、判断できない
- 現時点では受け入れ予定はない
- その他:

※5-1で「その他」を選択された場合、その具体的な内容をご記入ください：
(任意回答／自由記述)

回答を入力

6 自由意見

6-1 今後、外国人労働者の受け入れ拡大や定着支援のために必要だと思うことや
ご意見・ご提案があればご記入ください
※支援体制についての課題、改善してほしいこと、支援機関への期待など自由
にお書きください

回答を入力